

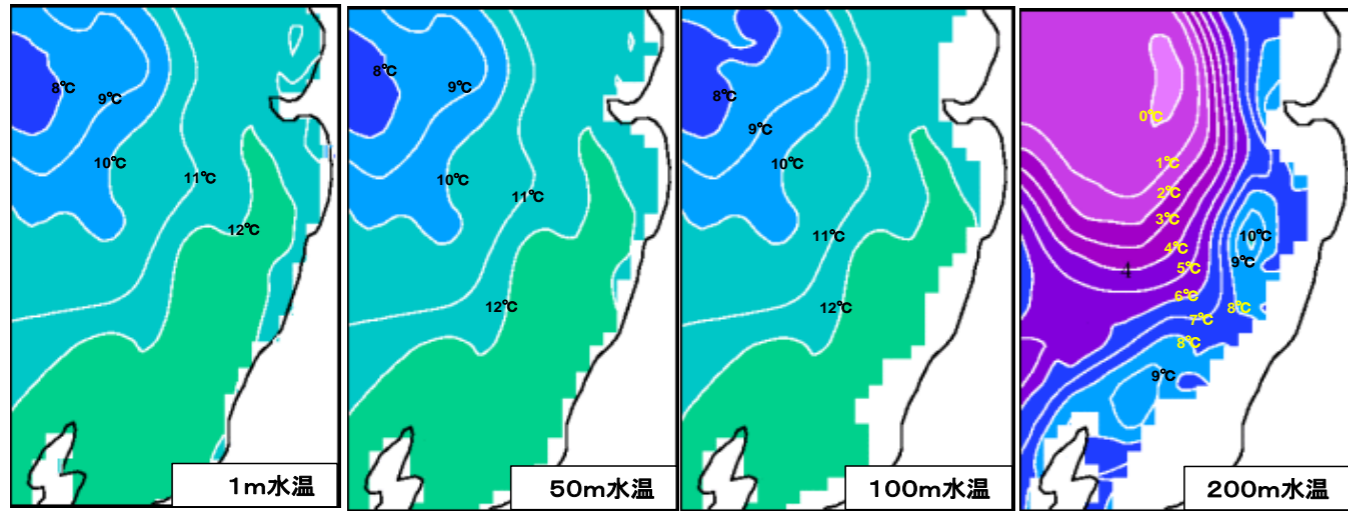
漁海況情報

第547号（平成30年1月12日、平成30年1月23日修正）

発行：山形県水産試験場 〒997-1204 鶴岡市加茂字大崩594
 TEL0235(33)3150 FAX0235(33)0379
 ホームページ：<http://www.pref.yamagata.jp/ou/norinsuisan/147010/>

- ・12月の地先水温は鶴岡市加茂（水産試験場）、鶴岡市三瀬（栽培漁業センター）ともに「かなり低い」でした。
- ・『拡張版日本海海況予測システムJADE2（国立研究開発法人水産研究・教育機構）』によると、本県沿岸の水深200mで暖水塊がみられます。
- ・気象庁によると、本県沿岸では依然北向きの海流が強い状況です。
- ・今年度の本県へのサケの来遊尾数は、12月末日現在で前年比98%の144千尾となっています。

1月5日の山形県沖水温再現図 （国立研究開発法人水産研究・教育機構 拡張版日本海海況予測システム JADE2 より引用して編集） (<http://jade2.dc.affrc.go.jp/jade2/>)

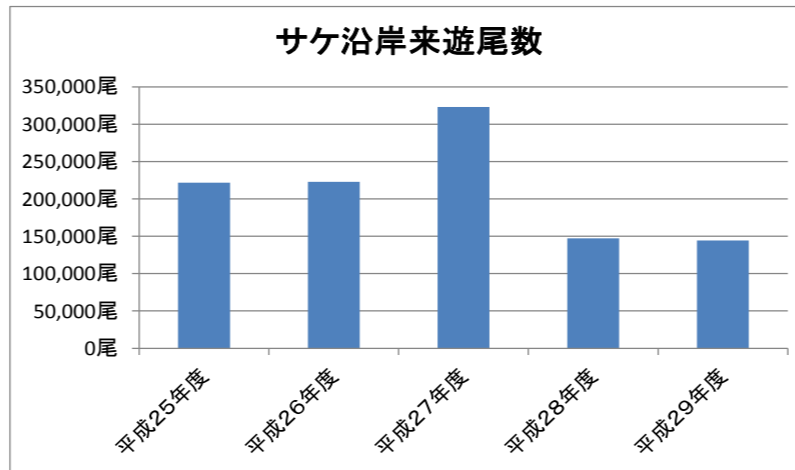


山形県平成29年度さけ沿岸来遊状況 （平成29年12月31日現在）

区分	沿岸漁獲尾数	河川捕獲尾数	沿岸来遊尾数
平成25年度	63,698尾	157,992尾	221,690尾
平成26年度	74,687尾	148,171尾	222,858尾
平成27年度	137,601尾	185,355尾	322,956尾
平成28年度	67,819尾	79,288尾	147,107尾
平成29年度	71,022尾	73,265尾	144,287尾
平成28年度比	105%	92%	98%

備考：沿岸漁業 12月31日終了

平成28年度最終実績	67,819尾	80,088尾	147,907尾
------------	---------	---------	----------



地先平均水温(12月)

単位：℃

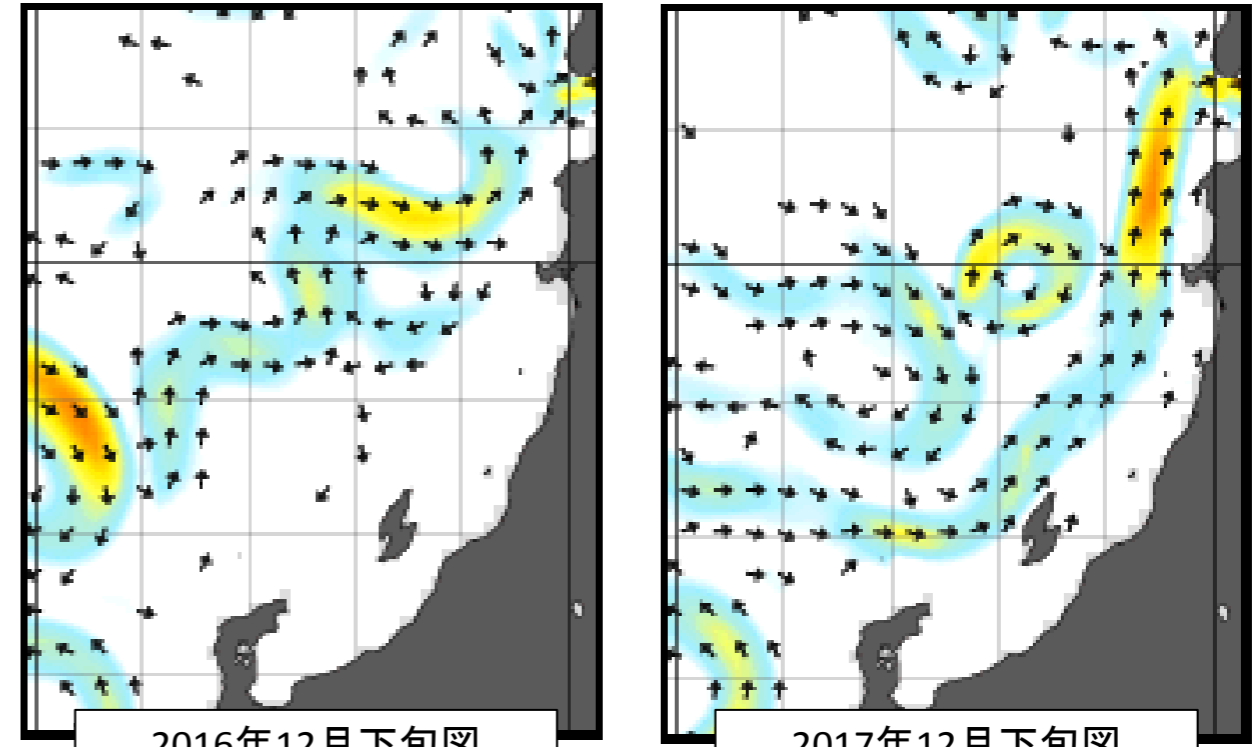
場所	水温	前年差	平年差	評価
水産試験場（鶴岡市加茂港内）	10.9	-0.9	-1.1	かなり低い
栽培漁業センター（鶴岡市三瀬地先）	12.6	-0.8	-1.1	かなり低い

評価の表現：“平年並み”は約2年に1回、“やや”は約4年に1回、“かなり”は約10年に1回、“はなはだ”は約20年以上に1回の出現確率を表しています。

山形沖周辺 12月下旬水深50mの海流図

（出典：気象庁ホームページより引用して編集）

http://www.data.jma.go.jp/gmd/kaiyou/data/db/kaikyo/jun/current_HQ.html?areano=4



- ※図中の矢印は、0.2ノット以上の海流を示しています。
- ・佐渡島の北から男鹿半島にかけてやや強い海流が流れています。
 - ・秋田県の男鹿半島沖で海流が時計回りの渦状を形成しています。

大型クラゲ出現情報 ほか

- ・大型クラゲの出現情報は現在ありません。
- ・水産試験場ではサルパについての情報を収集しております。目撃情報等がありましたら、水産試験場までご連絡ください。

12月の漁況

(修正版)

- 延べ操業隻数は658隻で前年比56%、総漁獲量は378トンで前年比56%でした。
- 底びき網漁業の延べ操業隻数は235隻で前年比82%、漁獲量は91トンで前年を下回りました。カレイ類、ハタハタ、スケソウダラ、アンコウ、ズワイガニ、マダラおよびタコ類は前年を下回りました。
- 定置網漁業の漁獲量は32トンで前年比54%でした。ハタハタ、サケおよびブリ類は前年を下回りました。特に吹浦地域のハタハタは、前年比2%と大きく下回りました。
- その他の漁業では、その他はえなわ漁業のサワラ、一本釣漁業のブリ類、採貝藻漁業のアワビおよびサザエは前年を下回りました。

* 表中の「計」は漁獲量の合計を表しています。「前年比」は平成24～28年までの漁獲量の平均値と比較した値です。
* 前年比85%～115%は「前年並み」、前年比84%以下は「前年を下回る」、前年比116%以上は「前年を上回る」としました。

全漁業支所別漁獲量

単位: 隻、kg

支所	吹浦	飛島	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	46	75	128	14	136	67	18	174	658	51%	56%
総漁獲量	9,101	7,722	259,699	18,795	26,594	13,845	376	42,187	378,320	32%	56%
前年比	44%	37%	27%	65%	54%	84%	21%	53%	32%		
前年比	39%	57%	61%	79%	44%	43%	11%	49%	56%		

底びき網漁業

単位: 隻、kg

支所	吹浦	酒田	加茂	由良	豊浦	念珠関	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	16	42	3	52	19	103	235	114%	82%
タイ類	257	15,657	435	591	352	8,037	25,328	147%	92%
ヒラメ	228	57		208	358	1,003	1,854	231%	87%
カレイ類	822	797		1,189	831	3,379	7,018	120%	70%
ハタハタ	4,155	6,109		817	233	486	11,800	21%	21%
スケソウダラ	25	21		13		4	62	86%	10%
アンコウ	333	92		511	641	1,740	3,317	77%	66%
ズワイガニ	155	1,069		1,903	302	1,875	5,304	133%	82%
マダラ	364	861		1,157	143	4,148	6,672	21%	27%
アカエビ	26	1,068		318	52	6,626	8,089	101%	87%
タコ類	157	273		144	58	429	1,061	83%	63%
その他	997	2,793	12	2,702	1,343	12,217	20,063		
計	7,519	28,797	448	9,551	4,311	39,942	90,568	56%	52%
前年比	53%	65%	94%	34%	130%	55%	56%		
前年比	56%	64%	45%	32%	47%	52%	52%		

定置網漁業

単位: 隻、kg

支所	吹浦	加茂	由良	豊浦	鼠ヶ関	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	1	2	14	11	3	31	67%	62%
ハタハタ	150	0	2	0	0	152	6%	2%
サケ	0	2,204	5,415	4,693	737	13,049	66%	54%
ブリ類	0	4,822	6,575	3,329	0	14,725	177%	71%
その他	0	79	3,297	978	156	4,510		
計	150	7,105	15,289	8,999	893	32,436	82%	54%
前年比	6%	138%	78%	75%	—	82%		
前年比	2%	160%	57%	42%	—	54%		

※鼠ヶ関の定置網漁業は平成26～28年には漁獲がありません。

その他の漁業

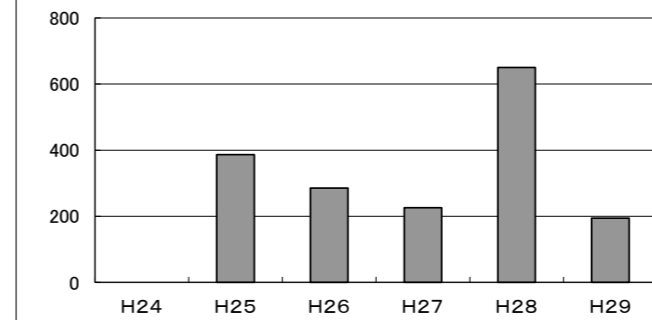
単位: 隻、kg

漁業種類	いか一本釣漁業	船凍いか釣漁業	その他はえなわ漁業		一本釣漁業	採貝藻漁業	
延べ操業隻数	28	6	57		64	138	
総漁獲量			8,890		12,719	1,836	
前年比			69%		49%	38%	
前年比			49%		70%	37%	
対象魚種	スルメイカ	スルメイカ	サワラ	マダラ	ブリ類	アワビ	サザエ
漁獲量	23,665	194,400	706	7,250	10,521	210	1,361
前年比	9%	30%	39%	163%	41%	11%	56%
前年比	— ※1	— ※2	12%	100%	59%	13%	51%

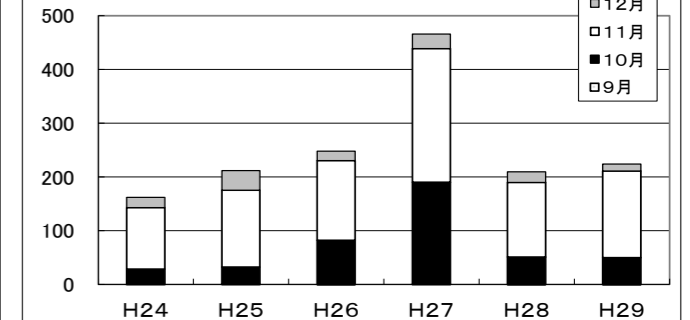
※1 12月のいか一本釣漁業は平成24年、25年には漁獲がないので、前年比は表示していません。

※2 12月の船凍いか釣漁業は平成24年には漁獲がないので、前年比は表示していません。

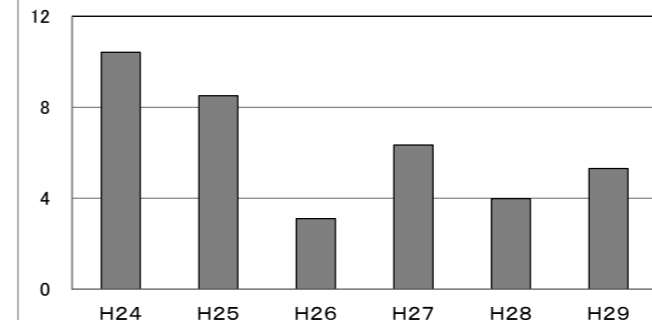
スルメイカ漁獲量(船凍いか釣漁業、12月)



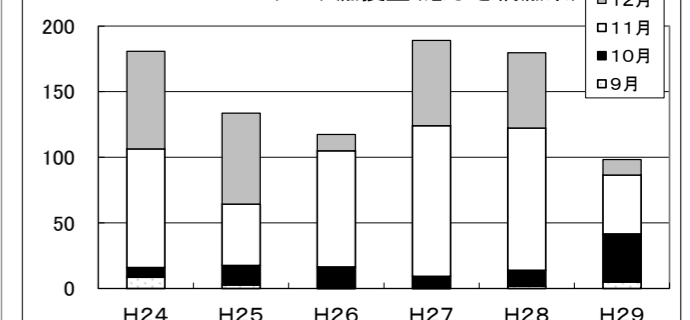
サケ漁獲量(定置網)



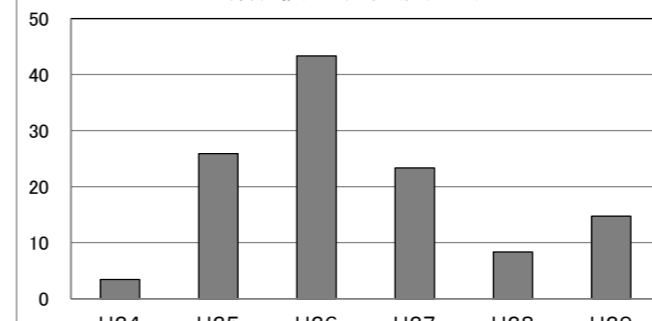
ズワイガニ漁獲量(底びき網、12月)



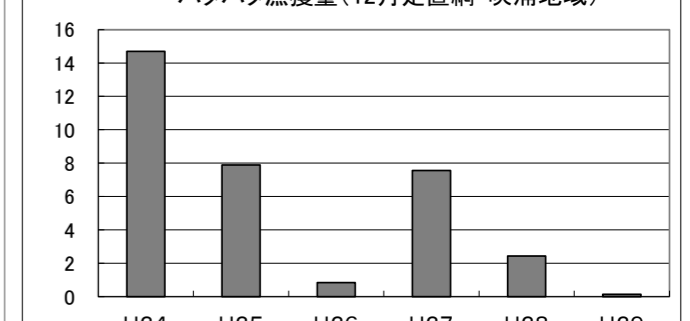
ハタハタ漁獲量(底びき網漁業)



ブリ類漁獲量(定置網、12月)



ハタハタ漁獲量(12月定置網・吹浦地域)



最上丸の予定(1月下旬～2月上旬)

- 海洋観測(タラ場・2月上旬沿岸観測)を行います。
- 底びき網調査(沖合礁)を行います。

みなさま、調査への御協力。御理解よろしく願います。

